

**琵琶湖の水草有効利用の社会的仕組みを
市民の力でつくりあげる**

**水宝山プロジェクト
(水草は宝の山)**

日本一の湖「琵琶湖」と環境への関心が強い県民性

近畿圏1400万を超える
人々の**水源**

400万年前に
誕生した
世界でも
有数の**古代湖**

多様な**固有種**を
有する



県民は「**母なる湖**」として子供の頃から
琵琶湖を大切にすることを学ぶ
一例として・・・

県内すべての小学五年生を対象に
学習船「**うみのこ**」で一泊研修
※1983年～

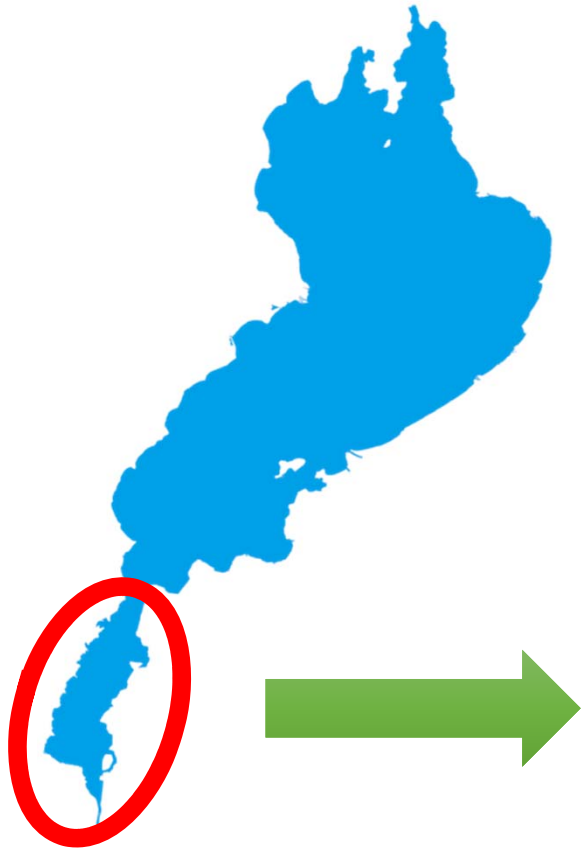


現在二代目を30億円かけて建造中

比良山頂（びわ湖バレイ）からみた琵琶湖全景



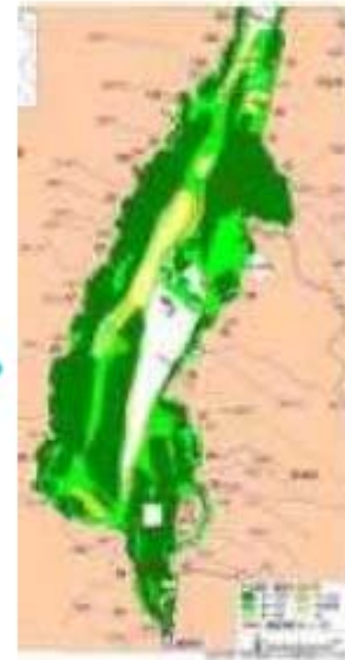
近年 琵琶湖で深刻化している問題の一つが「水草問題」



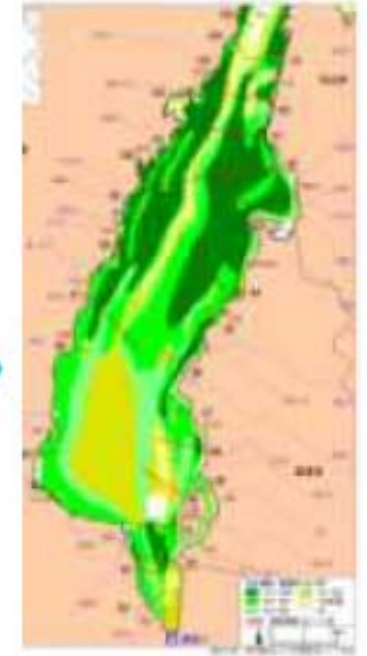
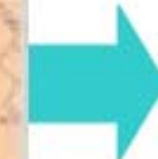
南湖水草繁茂状況の推移



1997年



2007年



2013年

(独) 水資源機構 提供

南湖（琵琶湖南部）の **9割** を水草が覆ってしまう年も

水草による「二つの問題」と地元を与える大きな負担



① 琵琶湖岸に漂着する水草

異臭や景観悪化などの **迷惑問題**

主に大津市など湖岸の自治体が対応
※大津市 約2300万円（2016年度）の税金

② 琵琶湖表層や湖底に繁茂する水草

生態系への影響などの **環境問題**

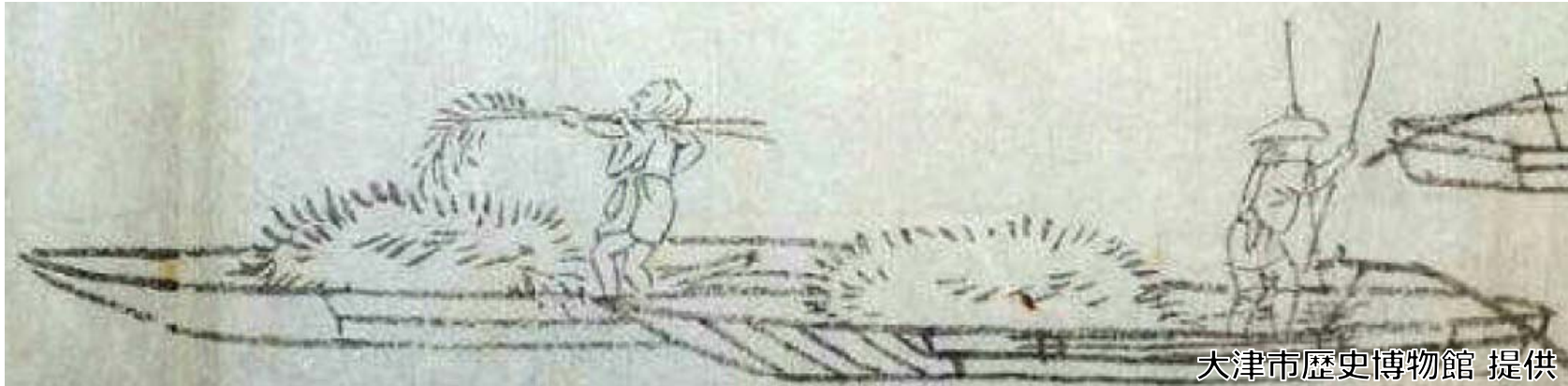
主に滋賀県が対応
※約3億円（2016年度）の税金

自治体が処理できているのは全体の**5%**程度

処理できない水草は周辺住民や企業が処理するなどの負担になっている

水草は大切な資源

水草問題、近年深刻になっているが、昔は？・・・



江戸時代の藻刈船

水草は古くから農地への肥料や**土壌改良材**として利用され、「万葉集」にも登場
江戸時代には**水草採取の権利を巡って紛争**が生じるなど、**大切な資源**として活用

現在も自治体が回収した水草から堆肥を生成して県民に無料配布や
新素材を生成する研究がおこなわれるなど、資源として活用を推進

しかし、自治体が税金を投入してすべてを処理することは不可能

身近な「迷惑問題」から市民の力で解決する



大津市真野浜（大津市北部）では湖岸の住民が浜に漂着した水草やその処理の様子を **SNSで発信**したり、**独自に開発した道具**で処理を効率化するなど工夫を重ねてきた



水宝山プロジェクトのねらい

真野浜周辺で、住民と企業や団体、各界の専門家をつなぐ仕組みを構築

水草の収集から堆肥としての再利用までの**資源循環システムを実証実験**

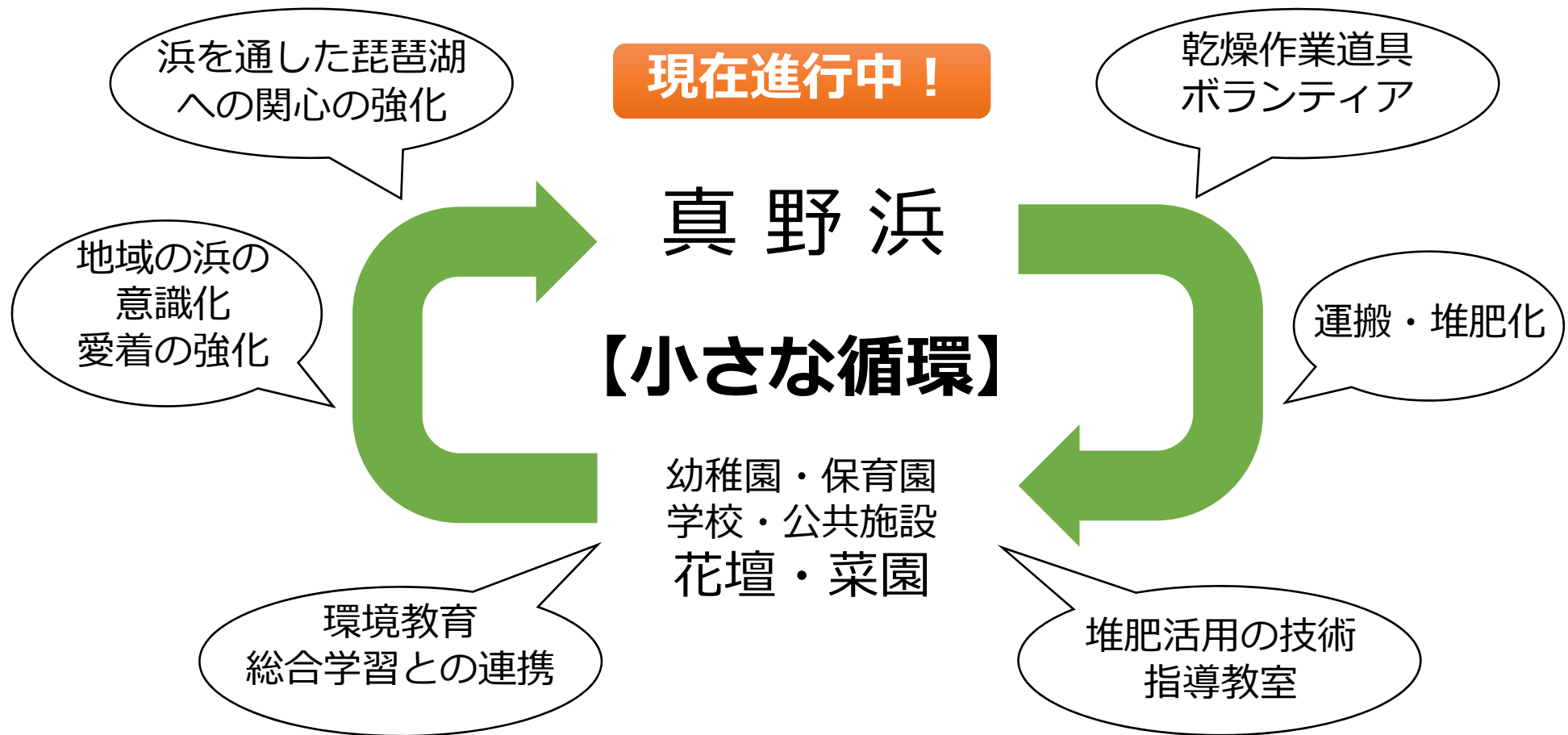
迷惑問題や環境問題につながる**水草**を
宝の山にかえる取り組み



公園管理者、観光船運行事業者、琵琶湖レジャー事業者、生花店オーナー、大学の研究者、漁師、自治体職員、システムエンジニアなど多彩

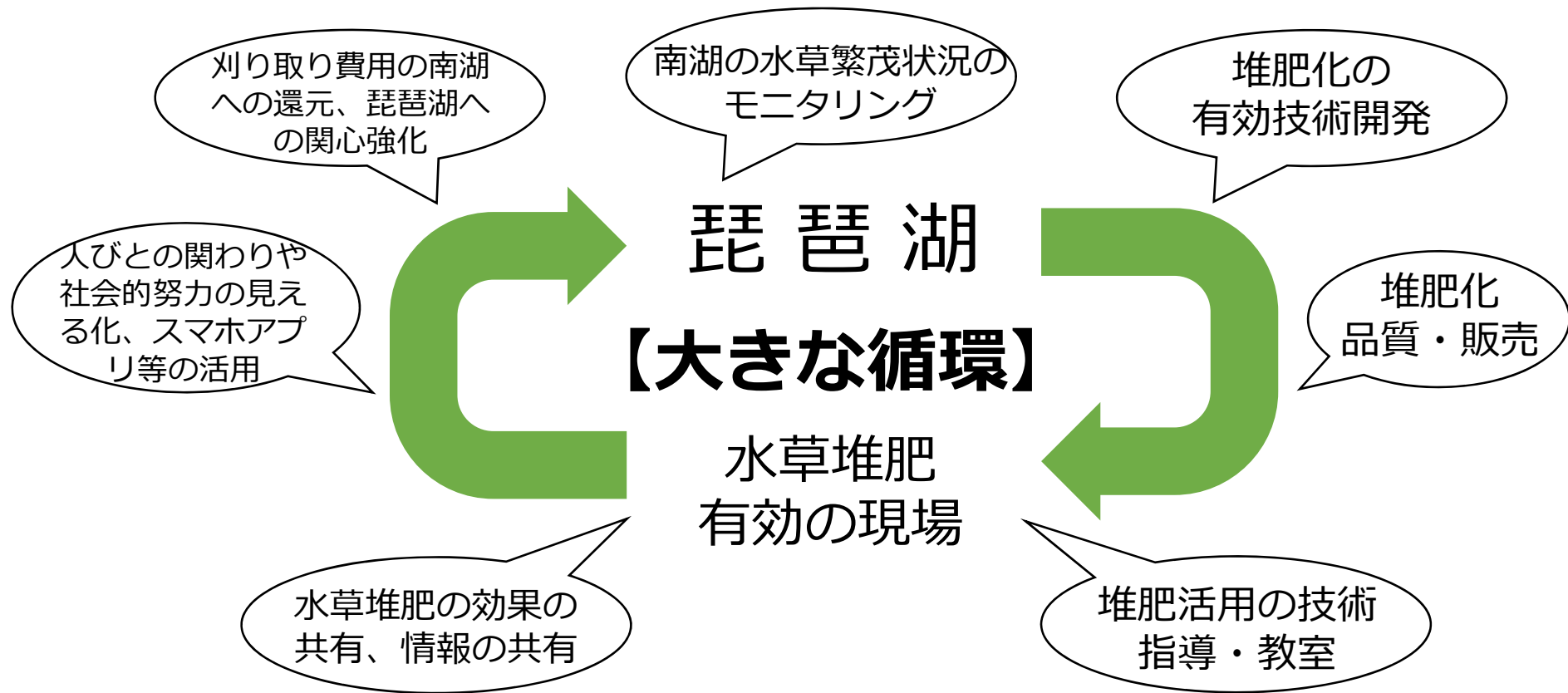
アイデア実現までの流れ（第1フェーズ）

学区内公共施設（保育園・学校・公園等）の花壇・菜園などで水草堆肥を利用し、地域の再評価と人づくりを生み出す
「小さな循環」をつくりあげる



アイデア実現までの流れ（第2フェーズ）

第1フェーズ（小さな循環）に取り組んだ後、そこで得られた情報やノウハウを「環境問題」である「琵琶湖の表層や湖底に繁茂する水草の資源循環（大きな循環）」へ発展











総合地球環境学研究所のプロジェクト「オープンサイエンスと社会協働の融合に基づく琵琶湖流域圏水草資源活用コミュニティの形成（三井物産環境基金助成事業）」とも連携し、相乗効果を求めていく

アイデア実現までの流れ（第3フェーズ）

第1フェーズで実証した結果を**他の地域へ横展開**

マニュアルや道具、専門家などの人材を共有

他地域で得られた情報やノウハウは真野浜へもフィードバック

	2018年	2019年	2020年
体制づくり			
Webサイトの立ち上げ	★		
クラウドファンディング	★		
実証実験	1回目 	2回目 	
マニュアル作成			
三井物産環境基金連携			
アプリ等ITツールの開発			
他地域への展開			第3フェーズ 

自治体によるデータ公開状況



オープンデータポータルサイト
現在、240種類のオープンデータを
公開している。

グループ	データ件数
統計（人口など）	139
公共施設	28
子育て・教育	24
健康・保健衛生	17
選挙	16
観光	6
広報	4
ごみ	3

OPEN DATA City Otsu
大津市オープンデータポータルサイト

データカタログを見る | お知らせ一覧を見る | ランキングを見る | 新着データを見る

Q データを探す

カテゴリから探す
 防災 | 観光 | 観光 | 健康・保健衛生 | 広報 | 選挙 | 選挙 | 選挙

キーワードから探す
 [データカタログを見る](#)

リクエストボックス
 オープンデータに関するご意見、データのリクエストはこちらから

谷津データ数
240

[利用規約](#)

メニュー

- オープンデータとは
- 大津市のオープンデータに関する基本的な考え方
- 大津市の取組状況
- 関連アプリ
- お問い合わせ
- データカタログ
- 新着データ
- ランキング
- お知らせ
- お問い合わせ

お知らせ

- 「コミュニティ・アライアンス・プログラム in Otsu」をスタートしました【平成29年2月24日】
- 「コミュニティ・アライアンス・プログラム in Otsu」をスタートしました【平成29年2月24日】
- オープンデータ活用事例「観光産業行楽券アプリ」の運用開始

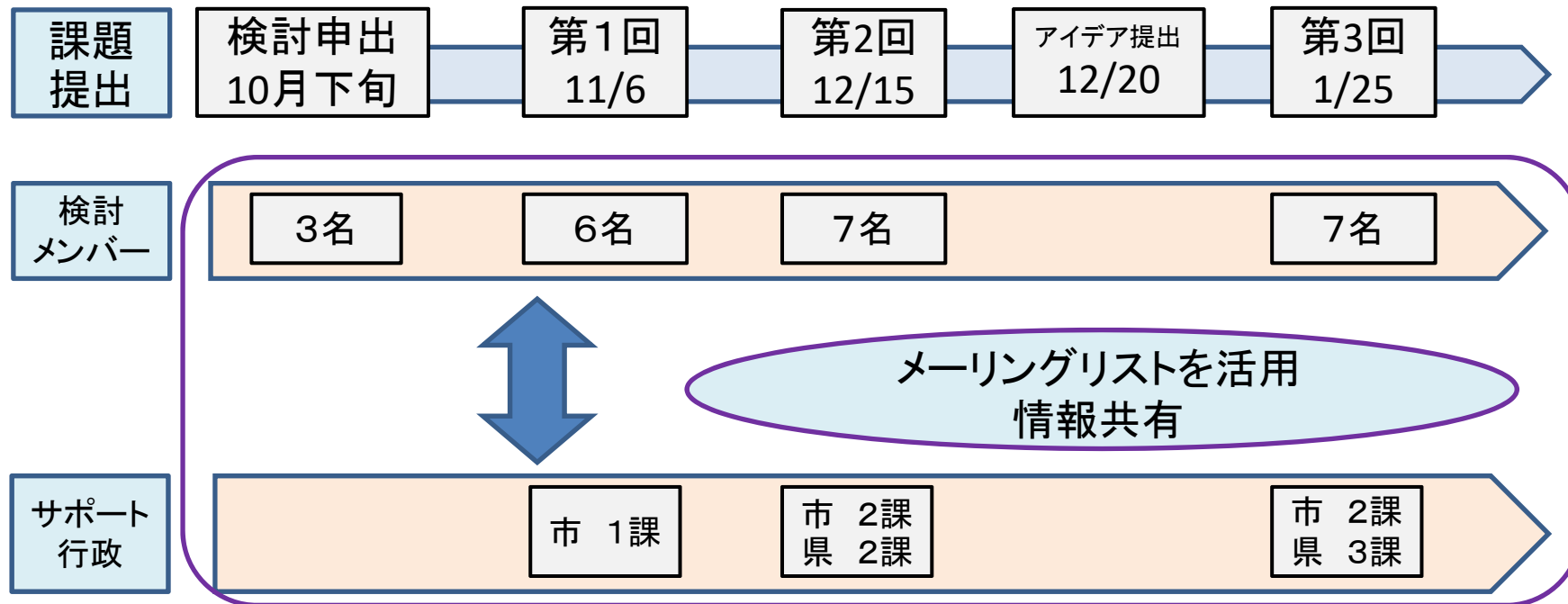
新着データ

- 2018年2月6日「感染症発生動向調査 インフルエンザ 週報」が更新されました
- 2018年2月6日「食品衛生監視員一覧」が更新されました
- 2018年1月20日「おれんじ Free Wi-Fiアクセスポイント一覧」が更新されました
- 2018年1月10日「旅行業一覧」が更新されました
- 2018年1月10日「専売所施設一覧」が更新されました

ランキング

- 食品衛生監視員一覧
- 広報おおつ(平成28年)
- 広報おおつ(平成27年)
- 感染症発生動向調査 インフルエンザ週報
- 全国選挙権者人口(平成27年3月31日時点)

市民/学生のサポート・コミュニケーションの状況

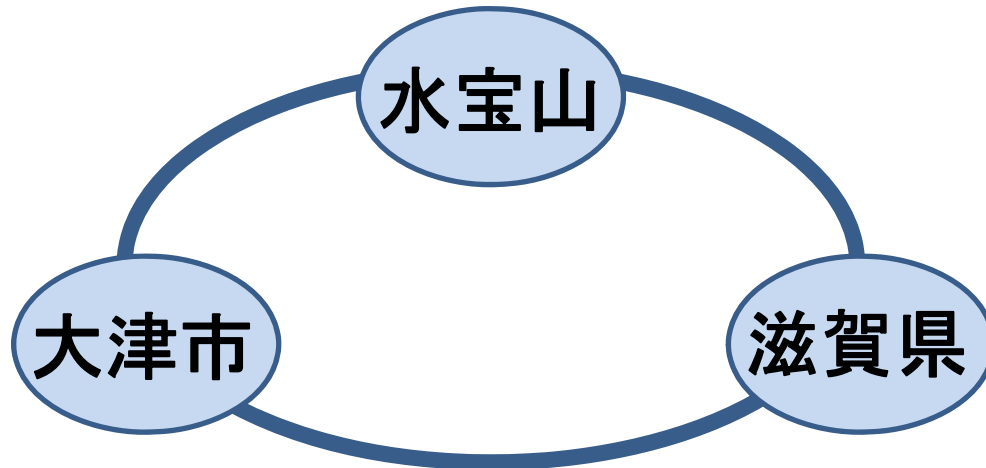
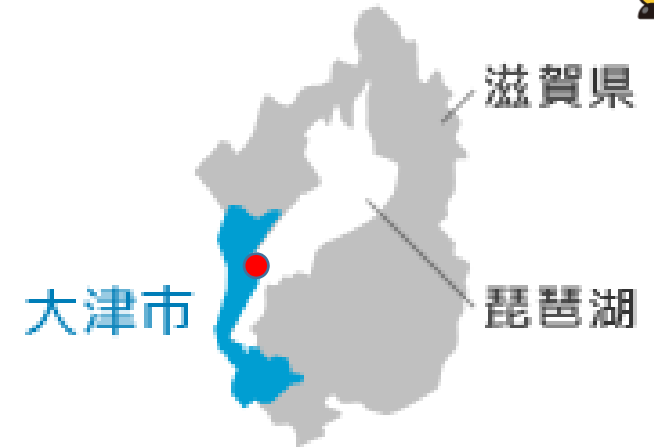


みなさま
お世話になってます。
記事共有ありがとうございます。
本当にいろんなところで取り組みが進んでいるんだなあと思いました。
先ほど京都新聞のサイトを見たら記事がありました。
<琵琶湖の水草で鉄の5倍強度 滋賀県で新素材製造成功>
<http://www.kyoto-np.co.jp/shiga/article/20180109000027>
メーリングリスト参加のみなさまも是非上記URLからご覧いただければと思います。





県・市連携によるサポート 実現へ向けたサポート

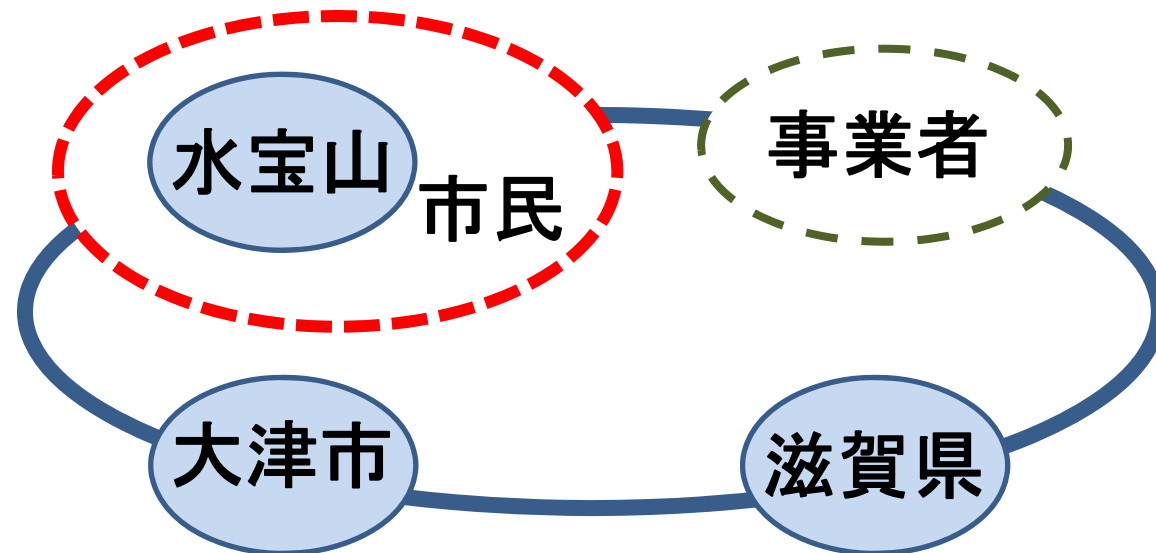


ごみ減量と資源再利用推進会議
西北部ブロック環境研修会
「琵琶湖の水草問題について」





- 市民の検討の場に参加
- 行政は経験・知識の情報提供
- 実現に向けた関係部局との連絡調整
- 活動の情報発信





ご清聴ありがとうございました。